

6. おわりに

IGES第一期戦略研究は、第二期戦略研究計画を理事会および評議員会に提出するこの時期にはほぼ終了段階にある。第二期研究計画案の作成と2001年4月のプロジェクト研究開始に向けた準備作業は、2000年6月の理事会の承認を得たスケジュールにしたがって、着実に進みつつある。2001年度の予算についても、環境省および神奈川県等の全面的なご支援によって、第二期研究を開始できる見通しがついている。

この第二期研究計画について、理事会および評議員会の承認を得ることができるならば、少なくとも第一期プロジェクトを発展させた「気候政策プロジェクト」、「都市環境管理プロジェクト」「森林保全プロジェクト」および「環境教育プロジェクト」については、第二期研究にスムーズに移行することができる。新規の「長期展望・政策統合プロジェクト」の実施については、すでに準備作業を開始しており、理事会・評議員会の承認があり次第、4月以降のプロジェクト進行計画を作成する予定である。同じく新規の「企業と環境プロジェクト」は、新たに兵庫県神戸市に設置されるIGES関西研究センターにおいて研究を行う予定であり、関西研究センターの設置とともにこの第二期研究計画が理事会・評議員会で承認されるならば、4月から活動を開始できる体制にある。

これに対してサブプロジェクトである「情報技術革命と環境」は、現在すでに第一期の新発展パターン・プロジェクトにおいて予備的な研究を開始している。第二期においては、長期展望・政策統合プロジェクトのサブプロジェクトとする方向で検討中である。また、「環境産業・グリーンビジネス」および「淡水資源管理」については、研究のターゲット、研究方法、プロジェクトリーダーの人選等について、なお検討すべき課題が残されており、2001年度中にサブプロジェクトまたはプロジェクトとして具体化する予定である。なお「淡水資源管理」については、一定の枠組み・条件を設定したうえで、公募によってプロジェクトを発足させたいと考えている。

第二期戦略研究計画書が理事会および評議員会で承認されるならば、直ちに事務局は研究者の採用を決定し（現在、研究員選定の準備を進めている）、各プロジェクトは2001年度の詳細研究計画を確定する予定である。なお、第一期のプロジェクトについては、3月末の研究期間終了までに最終報告書を提出することになっており、これらを取りまとめてIGESは速やかに第一期研究報告書を出版する計画である。報告書の取りまとめが終わった段階で外部に向けて研究成果の報告会を開催し、さらにIGES研究諮問委員に依頼して各プロジェクトごとに評価を行う予定である。

注：本計画は、2001年2月の第9回理事会において承認された。